

外国語表現の能力（書くこと）

プロトタイプ B

単元：

BOOK 1 , LESSON 4

評価の観点（技能）：

外国語表現の能力（書くこと）

評価規準：

自分の持ち物などの紹介を書くことができる。

複数のものについてたずねたり，答えたりする文を書くことができる。

命令する文を書くことができる。

評価方法：

【ライティングテスト】自分の持ち物などの紹介，複数のものについてたずねる文，命令する文を書かせ，その出来を評価する。

イラストを見て，その場面に合う英文を書かせる。（「p.45 , Practice , 3 Write」，「p.47 , Practice , 3 Write」の活動に類似したライティングテストを行う）。

評価基準：A・B・C の 3 段階

A：言語的誤りがほとんどない

B：いくつか言語的誤りがあるが，理解できる範囲の誤りである

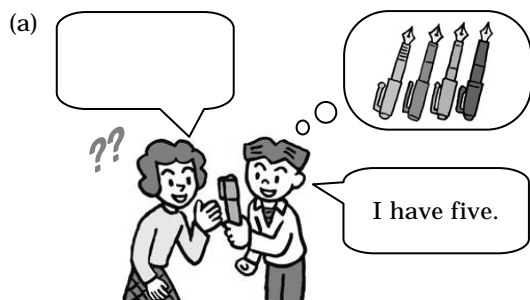
C：伝えたい意図が曖昧になるような言語的誤りがいくつかある

評価課題：

1. イラストは、Mike が好きなものを持っています。Mike になったつもりで、自分の好きなものと、自分が好きなものをいくつか持っているか紹介する文を 2 文の英語で書きなさい。



2. 次の絵の吹き出しに入る英語を書きなさい。



生徒の解答例：

1. I like books. I have five books.
2. (a) How many pens do you have? (b) Use my bag.

留意点

1. について、イラストを見間違えて、five を four と書いても減点対象とはしない。